

情報セキュリティポリシー

当社は、情報セキュリティに関する最上位の規定として当ポリシーを定め、当社の情報資産の適正な保護・管理における基本方針を以下の通り宣言いたします。

1. 情報セキュリティ管理体制の構築

当社は、当社が保有する全ての情報資産の保護・管理に努め、情報セキュリティに関する法令その他の規範を遵守することにより、得意先・取引先等からの信頼を常に得られるよう、情報セキュリティ管理体制を構築していきます。

2. 「内部統制委員会」の設置

当社は、「情報セキュリティ委員会」を設置することにより、全社レベルの情報セキュリティの状況を正確に把握し、必要な対策を迅速に実施できるよう積極的な活動を行います。

3. 情報セキュリティに関する規程並びにマニュアルの整備

当社は、情報セキュリティポリシーに基づいた規程並びにマニュアルを整備し、個人情報だけではなく、情報資産全般の取り扱いについて明確な方針を示すとともに、情報漏えい等に対しては、厳しい態度で臨むことを周知徹底します。

4. 監査体制の整備・充実

当社は、情報セキュリティポリシー及び規程、マニュアル等への準拠性に対する監査を実施できる体制を整備してまいります。この監査を計画的に実施することにより、全社員はセキュリティポリシーを遵守していることを証明します。

5. 情報セキュリティ対策を講じたシステムの実現

当社は、情報資産に対する不正な侵入、漏えい、改ざん、紛失、破壊、利用妨害などが発生しないよう、システムを実現していきます。

6. 情報セキュリティ意識の向上

当社の業務に従事する全ての者にセキュリティ教育・訓練を徹底し、当社の情報資産に関わる全員が、情報セキュリティ意識の向上を図るようにします。

7. 情報セキュリティポリシーの対象

当ポリシーが対象とする「情報資産」とは、当社の企業活動において入手及び知り得た情報、ならびに当社が業務上保有するすべての情報システムとし、この「情報資産」を当社の業務に従事する全ての者が遵守することとします。

関工商事株式会社
取締役社長 大木 康雄